



## 国民健康保険税と介護保険料を改正

ワクワク、ドキドキ、新たなスタート —大治はなつね保育園—

平成30年3月定例会は、3月7日に開会し、23日までの17日間の会期で行いました。

「平成30年度一般会計予算」など、17議案を原案のとおり可決しました。

また、人権擁護委員候補者2人の推薦にあたり、議会の意見を求められたことに対し、いずれも適任と答申する決定をしました。

そのほか、海部地区環境事務組合の議会議員選挙を行いました。

### 主な条例改正

#### ▼国民健康保険税条例の一部改正

国民健康保険が県との共同運営となることに伴い、税の資産割を減らし、所得割などを増やします。この条例改正の結果、3500万円の増税となります。

#### ▼介護保険条例の一部改正

今年から3年間の介護保険料の基準額を、月4900円から5200円に増額します。

したがって、介護保険料は所得に比べて、基準額の0.50倍から1.95倍の範囲となります。

#### ▼特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正

教育委員会活動の拡充に伴い、委員の報酬を月額3万3250円から、4万円に増額するなどです。

### 主な補正予算

#### ▼南小学校トイレ改修工事

1億5296万円  
洋式化、乾式化します。

#### ▼認可保育所と認定子ども園への委託料

6290万円  
保育環境や、保育士の処遇改善などのため、増額します。

#### ▼町立公民館のエレベーター改修工事

1490万4千円  
設置後38年たち、老朽化が進んでいるため、改修します。

#### ▼中学校夜間照明設備改修工事

1860万円  
故障により使えなくなっているため、改修します。

### 平成30年度 重点施策

#### ☆子育て支援施策

▼子育て世代包括支援センターを設置し、子育て支援体制の充実

▼子育てガイドブック作成し、情報の提供

▼大治はなつね保育園の開園と、きつぷフレンドわかば園の認可



ママと一緒に はるっこルーム

#### ☆高齢者施策

▼高齢者生きがいづくり講座の開催



楽しく健康管理

#### ☆その他

▼スポーツセンターメインアリーナのつり天井撤去と空調・消防・照明設備の改修

▼西小学校のトイレを洋式化、乾式化する工事のための設計

▼都市計画道路 堀之内砂子線の整備

▼街路灯をLED化するための調査

▼空き家の実態調査

▼耐震性がないと判断された木造住宅の撤去費用の補助

▼総合福祉センターの空調設備とトイレの改修

▼第3期障害者計画（平成31年度～35年度）の策定

▼軽度・中等度難聴児の補聴器購入と修理に補助

▼自殺対策計画の策定

#### ☆災害対策

▼円楽寺川の浚渫

▼県が緊急防災事業として行う、円楽寺排水機場の施設を更新するための負担金

▼砂子防災公園整備に伴う用地買収

▼災害対策本部となる役場庁舎の耐震診断

# 本会議質疑 & 委員会ダイジェスト



## 国民健康保険税条例の一部改正

どうなる 国保税

**質問** 国民健康保険は、県と共同して運営していくことになるが、保険料は今後、どうなっていくのか。

**答弁** 国保の財政運営は県が行い、市町村は資格決定や給付など、窓口業務を進める。

国保税は、資産割と一般会計からの繰り入れを廃止する方向で進める。将来は、保険税が県全体で統一されることとなっている。

## 介護保険条例の一部改正

値上げの理由は何か

**質問** 介護保険料は、3000円値上げして月額5200円になっている。根拠は何か。

また、支払準備基金として大きな金額を蓄えているが、値上げは必要か。

**答弁** 介護保険料の月額5200円は、今後3年間の介護給付の見込み、65歳以上の保険者数などを試算して算出した。

本町も高齢者人口の増加が予想され、要介護者の増加も見込まれる。将来、急激な保険料の上昇は理解を得ることが困難なので、今回の改定となった。

**質問** 友好自治体の施設を利用したときの助成金の提案がある。利用状況の報告と、この予算で十分か。

**答弁** 平成29年からスタートした助成金の制度である。今のところ申請は3件、3万円余りであり、平成29年度並みの予算とした。

詳しい説明を

**質問** 南小トイレの改修の提案がある。給排水管の改修など、工事の詳細について説明を。

**答弁** トイレの床の乾式化と、間仕切りの改修に伴い、給排水管の改修も行う。また、換気扇の改修も行う、におい対策をする。

便器は北館の児童用トイレ6カ所、南館は3カ所、体育館1カ所、プール棟1カ所、屋外のトイレ1カ所を洋式化する予定である。

## 平成30年度一般会計予算

的確か

**質問** 友好自治体の施設を利用したときの助成金の提案がある。利用状況の報告と、この予算で十分か。

**答弁** 平成29年からスタートした助成金の制度である。今のところ申請は3件、3万円余りであり、平成29年度並みの予算とした。

**質問** 病児・病後児保育事業を継続する提案となっているが、現状の報告を。

**答弁** 平成29年度は、延べ200人の利用者を見込んで予算を立てた。結果として、2月末現在で、利用者は延べ192人であった。

**質問** 子育て支援拠点事業の委託料の提案がある。子育てサポート相談員や保育サービス相談員などの

重複はないか

**質問** 子育て支援拠点事業の委託料の提案がある。子育てサポート相談員や保育サービス相談員などの

防災公園の内容は

**質問** 砂子防災公園は、どのような公園を、計画しているのか。

**答弁** 具体的には決定していないが、広場を確保し、トイレと屋根付きの休憩所などを設置する予定である。

観光ボランティアは

**質問** 公民館の歴史講座は大変な人気で、多くの参加者がある。せつかくの講座を今後に生かすために、観光協会と言わないまでも、観光ボランティアのような形につなげる考えはないか。

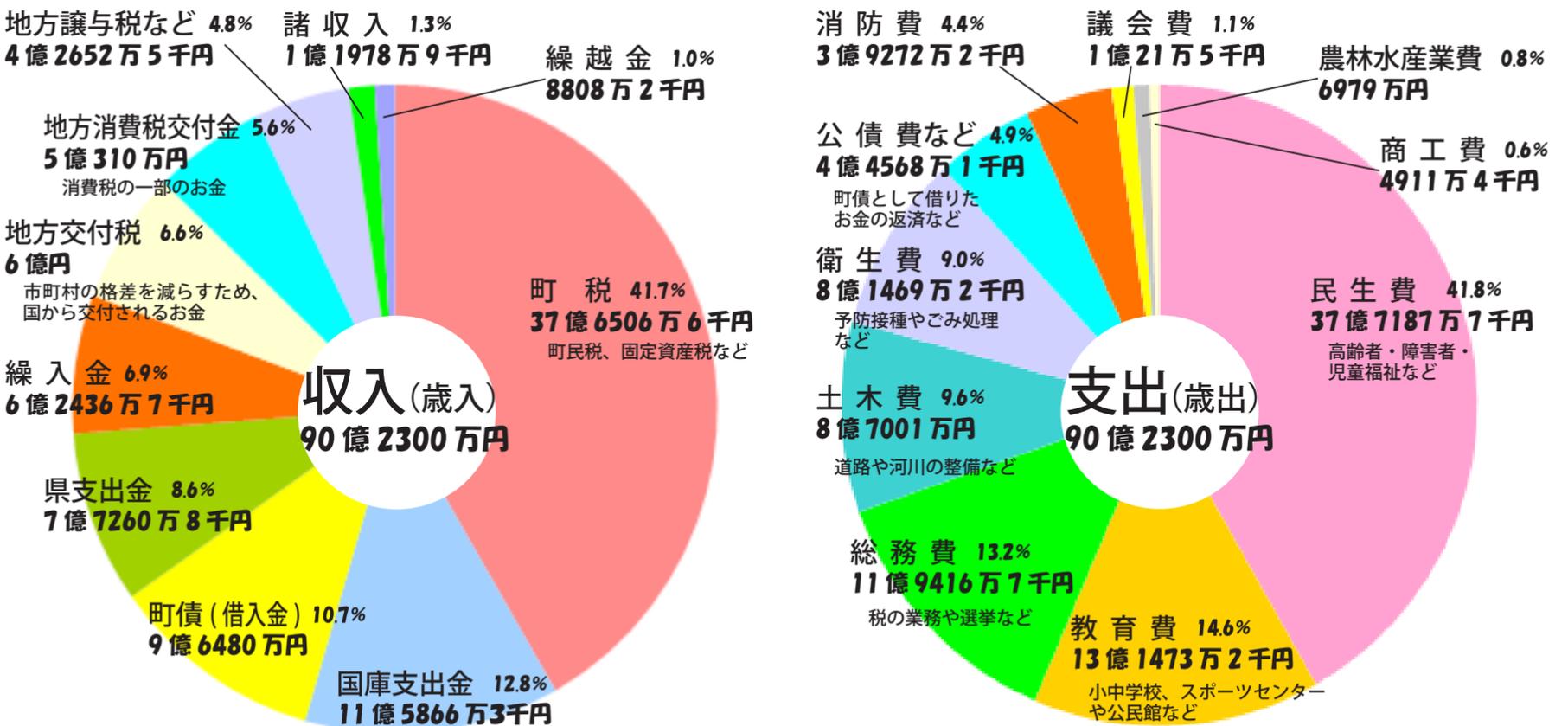
**答弁** 歴史講座を続けている中で、観光ボランティアの養成講座を考えたことはあるが、現在は進んでいない状況にある。

**賛成討論II 服部勇夫議員**  
固定資産税やたばこ税の減収などが見込まれる中、補助金や基金を活用した財源確保に努めている。

また、大治はなつね保育園の開園、教育施設の充実、砂子防災公園の用地確保に動くなど、安心安全なまちづくりを推進しており、予算に賛成する。

反対討論II 吉原経夫議員  
全国的に国保税を下げる自治体が多いのに、本町は上げている。減らされた国の負担金は、すぐには元に戻らない。それならば、一般会計からの支援を増やすべきとの考えで、予算に反対する。

## 平成30年度 一般会計予算の構成比



# ずばり直言！ 一般質問

3月議会の一般質問は、3月12日に行い、5人の議員が町政をただしました。質問と答弁を要約してお知らせします。

## 地域交通を充実させるべき



**吉原経夫議員**  
現在は、車や自転車で病院やクリニック、お店に行くことができる。しかし、

高齢になって運転ができなくなった場合、どうしたらよいかという、町民からの声を聞く。  
海部地域の中では、便利な街ではあるが、町内全域では、決してそうとは言えない。有識者も交えて、地域交通政策を検討する考えはないか。

### 立ち上げる予定はない

**町長** 自治体が有識者や事業所を交えて行う会議となると、地域公共交通会議や、法定協議会で行うことが望ましい。  
しかし、本町は比較的地域交通が便利だと認識している。今のところ、協議会などを立ち上げる予定はない。  
他に3問ありました。



町内を走る福祉巡回バスとあま市民病院巡回バス

## 安心安全な避難所運営を



**後藤田麻美子議員**

災害発生時の避難所では、生活環境が激変する。避難所生活をする中での子供や介護など家族の世話は非常に過酷で、特に女性に大きな負担がかかりがちである。

そこで、安心安全に避難所を運営するために、女性の意見を聞くことが重要と考える。女性の防災リーダーを数多く養成する考えは。

### 今後も女性の意見を取り入れる

**町長** 海部地域7市町村が合同で、防災リーダー養成講座を開催し、男女問わず募集している。  
本町では、防災リーダー45人中、13人が女性で、他の自治体と比較して、多くの方が活動している。  
今後も、女性の意見を積極的に取り入れていく。

## 削除しよう「大字」「字」



**浅里周平議員**  
本町は明治の合併以来、大字と字がついたままである。現在、住民の多く

が、日常的にはほとんど使用していない状態である。  
昭和50年に町制を施行して以来40年以上経過し、平成の時代も終わろうとしている。大字、字を削除し、明治の遺産に別れを告げ、近代的な町の住所にすべきと考える。

### 慎重に検討していきたい

**町長** 明治22年に施行された市制町制に伴って、大字名の12の村が合併して本町が誕生した。  
大字、字の削除には、電算システムの改修が必要であり、多額の費用がかかる。土地区画整理や市町村合併などの機会があったら、慎重に検討していきたい。  
他に1問ありました。

## 福田川の浚渫決定について



**林哲秀議員**  
二級河川である福田川の浚渫を、県の補正予算で決定した

と聞く。  
施工前に話し合いがあると思うが、ゴミの撤去はもちろん、深く浚渫するよう県に再度要望、要請する考えはあるか。  
また、円楽寺川の排水機場付近に設置してあるテトラポットを、撤去する考えはあるか。

### 新たに要望する予定はない

**町長** 県が測量などを行い、秋竹橋を基準に勾配を考慮し、掘削する予定である。それ以上に深く掘削する必要はないため、新たに要望する予定はない。  
テトラポットは、排水機場から河川への排水管出口に設置された護床ブロックであり、撤去は難しい。  
他に1問ありました。

## 学校における救命教育の推進を



**折橋盛男議員**  
学校における心肺蘇生教育の重要性は広がりつつあるが、教育現場での認識は、

非常に低い状況にある。  
本町の小中学校における、児童生徒への心肺蘇生教育やアレルギー疾患に対する救命措置教育の実施状況は。また、教職員への講習の実施状況、心肺蘇生教育の普及はどうなっているのか。

### 講習、実習を行っている

**教育長** 心肺蘇生法とAEDの使用方法について、小中学校では、全教職員を対象に講習を、中学校では、2年生の全生徒を対象に実習を行っている。  
また、アレルギー対応について、小中学校の教職員対象で、年度初めに講習を行っている。



学校で重要性を学ぶ AED講習

議案	賛成	反対	結果	議案	賛成	反対	結果
指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営等に関する基準を定める条例の制定	11	0	可決	平成30年度 一般会計予算	10	1	可決
持続可能な医療保険制度を構築するための国民健康保険法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定	11	0	可決	平成30年度 国民健康保険特別会計予算	11	0	可決
個人情報保護条例の一部改正	11	0	可決	平成30年度 土地取得特別会計予算	11	0	可決
特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正	11	0	可決	平成30年度 介護保険特別会計予算	10	1	可決
国民健康保険税条例の一部改正	9	2	可決	平成30年度 公共下水道事業特別会計予算	11	0	可決
介護保険条例の一部改正	10	1	可決	平成30年度 後期高齢者医療特別会計予算	11	0	可決
地域包括支援センターの職員及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	11	0	可決	国民健康保険の国庫負担を抜本的に引き上げをを求める意見書採択の請願書	3	8	不採択
消防団員等公務災害補償条例の一部改正	11	0	可決	国民健康保険への事業費補助金復活を求める意見書採択の請願書	3	8	不採択
平成29年度 一般会計補正予算(第7号)	11	0	可決	国民健康保険税の引き上げをやめ、町民負担軽減を求める請願書	2	9	不採択
平成29年度 介護保険特別会計補正予算(第3号)	11	0	可決	国に対して少人数学級の推進を求める意見書	1	10	否決
平成29年度 公共下水道事業特別会計補正予算(第4号)	11	0	可決	県に対して少人数学級の推進を求める意見書	1	10	否決

### 選挙の結果

■海部地区環境事務組合議会議員の任期満了に伴う選挙

服部勇夫 議員 (再選)

### 諮問の結果

■町が人権擁護委員候補者を推薦するにあたり議会の意見を求めることについて

石川 義章 氏 (適任と答申)  
吉田己喜男 氏 (適任と答申)

# 議会活動報告

～主な活動についてお知らせします～

成人式 1月7日



消防団出初式 1月14日



1月

2月

3月

福祉建設常任委員会の事務調査 3月16日

新たに開園する「大治はなつね保育園」を訪問しました。

保育園は、0歳～5歳児を各30人、計180人の利用ができます。

年齢に合わせて考えられたトイレの設置。

0・1歳児の部屋には、調乳、水浴、シャワーなどの設備部屋が隣接し、保育士の負担軽減も考慮されています。

中学校卒業式

3月6日

総務教育常任委員会の事務調査 3月13日

大治南小学校では、トイレの洋式化に伴う改修工事の内容確認などを調査しました。

スポーツセンターでは、メインアリーナのつり天井撤去工事に伴う工事内容を確認するとともに、問題点を調査しました。



「つり天井を撤去し、安全を確保」

各小学校卒業式

3月20日



「子どもたちが生活しやすい環境でした」



赤十字社の方が、一緒に活動していました。

平成8年に、行政から「赤十字社と一緒にではなく、大治町単独でやってみては」と言っていたいただき、約40人で始めました。

—主な活動内容は

平成29年度は、8月の町防災訓練でのアルファ米の実演、11月のふれあいフェスティバルでは廃油せつけんを配布しました。

また、保育園や公民館、児童センターでの読み聞かせ、ひとり暮らし老人とのふれあい交流会などをやらせていただきました。

さらに、ふれあい給食も5月を除き、月に一度実施しています。

ほかには、団員のレベルを上げるため、県主催の基礎研修やリーダー養成研修会に参加したり、幼児安全



法・健康生活支援・救急法の各指導員の養成講習に積極的に参加しています。

今年1月には、赤十字社東海北陸ブロック血液センターへ見学に行つて来ました。献血推進のDVDを見たり、施設の説明を受け、献血の重要性をあらためて知ることができました。

—今後の目標は

現在113人の団員がいますが、結成から20年がたち、団員も高齢化してきました。

15人いる各指導員を少しでも増やし、若い方にも声を掛け、赤十字奉仕団の活動に参加していただき、全体のレベルアップを目指します。

ボランティアなので、やれるときにやれることをやり、いろいろな人との出会いに感謝し、これからも活動を続けていきたいと思えます。

本日はありがとうございます。

平常時の活動だけでなく、災害時には、赤十字奉仕団の存在は不可欠です。

いざというときに、大きな力となっていたいただける皆さんの、今後のさらなる活躍に期待します。

## 暫時休憩

▼3・11東日本大震災の発生から7年が経過。復興への長い道のりは、今なお続く。

▼本町の平成30年度予算でも、防災公園の整備や、スポーツセンターのつり天井の撤去など、防災・減災関連の予算が数多く盛り込まれている。

▼安全で災害に強いまちづくりを目指して、日々、努力していきたい。

## 6月定例会 日程(案)

6日(水) 開会

上程・提案説明

11日(月) 一般質問

12日(火) 質疑など

14日(木) 総務教育 常任委員会

15日(金) 福祉建設 常任委員会

21日(木) 採決など 閉会

※開会は午前10時です。

日程は変更となる場合があります。